

## 戸井地区小・中学校の再編に係る説明会での主なご質問・ご意見

### ○通学

**Q 1**：統合の議論の中で、スクールバスは、統合の前提条件とされていたことから、スクールバスは必ず出してほしい。また、部活の時にもスクールバスを出してもらいたいが、どのように考えているのか。

A：予算の関係もあるため、決定とはいえないが、学校教育審議会の答申の付帯事項でもスクールバスの運行・拡充について謳われているため、要望を尊重しながら検討していきたい。また、検討の際には、部活等の帰宅事項が遅くなる場合についても、前向きに検討していきたいと考えている。

### ○施設

**Q 2**：潮光中学校の校舎に小学校の部分を増築した場合、スクールバスや保護者の送り迎えのスペースがなくなるのではないかと。安全性をどのように考えているのか。

A：現在、どのような形で駐車場を整備するかは検討中である。今後、統合準備委員会とも連携を図りながら、子どもたちの通学の安全確保に努めてまいりたいと考えている。

**Q 3**：教職員の駐車場は確保できるのか。

A：駐車場については、確保する必要があると思っている。今後、実施設計の中で具体的に決まった段階でお示ししたいと考えている。

**Q 4**：増築予定の敷地は狭くないだろうか。

A：現段階で、1階になるのか2階になるのか等、詳細は決定していないが、教室は十分に確保できるスペースはあると考えている。

**Q 5**：統合した場合、戸井西小学校のグラウンドはそのまま使えるのか。潮光中学校のグラウンドの大きさで足りるのか。

A：学校の授業においては、現在の潮光中学校のグラウンドの敷地で十分に足りると考えている。小学校と中学校で、授業の組み方がぶつからないように工夫をして使用することを想定している。

**Q 6**：最終的に、併置校と義務教育学校のどちらを考えているのか。

A：教育委員会としては、義務教育学校を検討しているが、保護者や地域の方が義務教育学校は不安だということであれば、併置校として開校することも案としてある。この部分については、地域や保護者の方々の意見を踏まえながら、ゆっくりと時間をかけて検討していきたいと考えている。

## ○その他

**Q 7**：義務教育学校にするということだが、いつの時期に保護者に詳しく説明をするのか。

A：まだ、正式に決定ではなく、検討中である。義務教育学校に係わる情報も、現在整理中のため、情報が整理できた段階で詳しい説明させていただく。

**Q 8**：義務教育学校になった場合、小学校の卒業式や中学校の入学式はあるのか。

A：9年間の一貫教育となるが、発達の段階での区切りは大切であるため、何らかのセレモニー的な内容を企画し、区切りを意識させる必要があると思われる。こういった行事のもち方については、他都市の先行事例等も参考にしながら、統合準備委員会の中で検討していただくことになる。

**Q 9**：義務教育学校のメリットを教えてください。

A：義務教育学校では、基本、先生方は小・中両方の教員免許を持っていないので、中学校の先生が小学校で授業を教えたり、小学校の先生が持っている免許に応じて特定の教科を教えたりすることができる。また、複式学級については、どちらかの学年の指導を中学校の空き時間の先生が行うなど、体制的にも幅が出てくる。

**Q 10**：他都市の義務教育学校の情報をお願いします。

A：ウトロや知床にある義務教育学校では、段階的な教科担任制を取り入れている。3年生以上は、音楽、図工、理科、5年生以上からはその教科に体育・家庭科も加え、6年生からは、さらに算数・社会・外国語も教科担任制にしている。既に開校している学校等を調査・研究しながら、情報が整理できた段階で、情報提供してまいりたいと考えている。